

# NPO 法人中野島総合型スポーツクラブビルネ

## 新型コロナウイルス対応方針

### (1) 活動の参加募集時の対応

活動の参加募集に際し、感染拡大の防止のために参加者が遵守すべき事項を明確にして、協力を求める。また、これを遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、活動への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがあり得ることを周知する。なお、参加者に求める感染拡大防止のための措置としては、以下のものが挙げられる。

- 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる（活動当日に確認を行う）
  - 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2m を目安に（最低 1m））を確保すること（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- 活動中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- 活動終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症への感染（感染の疑い、濃厚接触含む）が判明した場合は、**教室担当または理事長、事務局**に対して速やかに報告すること（**教室担当の連絡先は各教室にて確認、理事長：050-7116-4816、事務局：044-932-4838**）

### (2) 当日の参加受付時の留意事項

活動当日の受付時に参加者が密になることへの防止や、安全に活動を開催・実施するため、以下に配慮して受付事務を行う。

- 受付窓口には、手指消毒剤を設置すること
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し、入場を制限することも検討する）
- 人と人が対面する場所は、必要に応じてアクリル板、透明ビニールカーテンなどで遮蔽すること
- 参加者が距離をおいて（できるだけ 2m を目安に（最低 1m））並べるように目印の設置等を行うこと
- 受付を行うスタッフには、マスク及びフェイスシールドを着用させること
- イベントの際は**、当日の受付のほか、活動前日の受付を行うなど当日の混雑を極力避けること。

### (3) 活動参加者への対応

#### 1) 体調の確認

活動当日に、参加者から以下の情報を、保存できる形で提出を求める。

1. 氏名、住所、連絡先(電話番号) ※個人情報の取扱いに十分注意する
2. 活動当日の体温
3. 活動前2週間における以下の事項の有無
  - ア. 37.0℃以上の発熱または平熱比0.5℃超過
  - イ. 咳(せき)、のどの痛みなど風邪の症状
  - ウ. だるさ(倦怠(けんたい)感)、息苦しさ(呼吸困難)
  - エ. 嗅覚や味覚の異常
  - オ. 体が重く感じる、疲れやすい等
  - カ. 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
  - キ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ク. 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

#### 2) マスク等の準備

参加者がマスクを準備しているかを確認する。なお、運動・スポーツ中のマスクの着用は参加者等の判断によるもの(※)とするものの、参加の受付、着替え、表彰式等の運動・スポーツを行っていない間、特に会話する時には、マスクの着用を求める。

(※)マスク(特に外気を取り込みにくいN95などのマスク)を着用して運動やスポーツを行った場合、十分な呼吸ができず人体に影響を及ぼす可能性があることや、熱放散が妨げられることで熱中症のリスクが高くなることを周知する。また、息苦しさを感じた時はすぐにマスクを外すことや休憩を取る等、無理をしないことについても周知する。

#### 3) 活動参加前後の留意事項

活動に参加する個人や団体は、活動の前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること、会話時にマスクを着用するなどの感染対策に十分に配慮すること。

### (4) 活動前に準備すべき事項

#### 1) 手洗い場所

参加者が活動開催・実施の間に手洗いをこまめに行えるよう、以下に配慮して手洗い場所を確保する。

1. 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意すること
2. 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
3. 手洗い後に手を拭くために、参加者にマイタオルの持参を求めること。(手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること)
4. 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること

## 2) 更衣室、休憩・待機スペース

運動・スポーツを行うための服装に着替える更衣室は感染リスクが比較的高いと考えられるため、原則使用せず、練習着での来場・退場を周知する。

ただし、どうしても使用が必要な場合に限り、更衣室や一時的な休憩をするための休憩スペース、参加者等が参加前の確認を受ける待機スペース(招集場所)について、以下に配慮して準備する。

1. 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避けること(障がい者の介助を行う場合を除く)
2. ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じること
3. 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等)については、こまめに消毒すること
4. 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること

## 3) 洗面所

洗面所(トイレ)についても感染リスクが比較的高いと考えられるため、活動前後や休憩中の使用を促し、活動中は極力使用を控えるよう周知する。

運動・スポーツを行う際に利用する洗面所(トイレ)について、以下に配慮して管理する。

1. トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、水洗トイレのレバー等)については、こまめに消毒すること
2. トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること
3. 手洗い場には石鹸(ポンプ型が望ましい)を用意すること
4. 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること
5. 手洗い後に手を拭くために、参加者にマイタオルの持参を求めること(手指を乾燥させる設備については使用しないようにすること)

**6. 必要に応じて活動に戻る前に手指消毒剤の利用を呼び掛けること**

## 4) 飲食物の提供時

運動・スポーツの際の栄養補給等として飲食物を参加者に提供する際は、以下に配慮して行う。

1. 参加者が飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること
2. スポーツドリンク等の飲料については、ペットボトル・ビン・缶や使い捨ての紙コップで提供すること
3. 飲食物を取り扱うスタッフにはマスクを着用させること。

## 5) スポーツ用具の管理

スポーツ用具を複数の利用者が共用しないようにするため、利用者が所有するスポーツ用具を持参してもらうよう周知する。

やむを得ず共用するスポーツ用具については、手が頻回に触れる箇所を工夫して最低限にした上で、こまめに消毒する。特に、利用者にスポーツ用具の貸出を行う場合は、貸出を行った利用者特定できる工夫をするとともに、貸出前後に消毒する。

## 6) 観客または見学者の管理

活動に観客または見学者も参加させる場合には、観客または見学者同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとる。

また、大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知する。

## 7) 活動会場

活動を室内で実施する場合には、換気の悪い密閉空間とならないよう、十分な換気を行う。具体的には、換気設備を適切に運転することや、定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行う。

## 8) ゴミの廃棄

鼻水、唾液などが付いたゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛り、参加者に持ち帰るよう周知する。スタッフが落ちているゴミ等を回収する際は、マスクや手袋を着用する。また、マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒する。

## (5) 参加者が運動・スポーツを行う際の留意点

イベントの参加者に対し、以下の留意点や利用者が遵守すべき内容を周知・徹底する。

### 1. 十分な距離の確保

運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離(※)を空けること。(介助者や誘導者の必要な場合を除く。)

強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空ける必要があること。

また、水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をすることがあること。

(※)感染予防の観点からは、少なくとも2mの距離を空けることが適当である。

### 2. 位置取り

走る・歩くイベントにおいては、前の人呼吸の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取ること。

### 3. その他

ア. タオルの共用はしないこと。

イ. 飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。

ウ. 飲みきれなかったスポーツドリンク等は持ち帰ること。

## (6) その他の留意事項

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、イベント当日に参加者より提出を求めた情報(上記(3)1))について、保存期間(少なくとも1月以上)を定めて保存しておく。

活動終了後に、参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合は、代表より速やかに施設管理者へ報告できるよう連絡体制を整える。

また新型コロナウイルス陽性者との接触を早期に発見するため、スタッフ及び参加者へ、厚生労働省が推奨する新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)のインストールを呼び掛ける。